



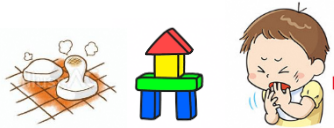
養父市 病児保育センター

ほわほわ だより



あけましておめでとうございます。

雪が降り寒さも本格的になり冬の到来です。お正月でゆっくりした生活から、登校・登園、仕事の始まりなど、生活が徐々に戻ってきます。12月は手足口病が流行っていましたが、インフルエンザも流行りだす頃……。体調管理していきましょう♪



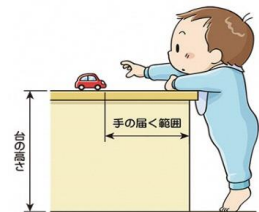
そんな小さなもので！！



生後5～6か月から手にしたものを何でも口に運ぶようになります。「こんな小さいもので？」と思うようなおもちゃや食べものが窒息の原因になります。小さな子供の口の大きさは直径約4cm。これより小さく、子供の口の中に入るものは何でも誤嚥（ごえん）や窒息の原因になる可能性があります。特に多いのが、家庭の中で子供の手の届くところにある小さなおもちゃです。

窒息が起こってから、3～4分で顔が青紫色になり、5～6分で呼吸が止まり、意識を失います。
そして、心臓が止まり、大脳に障害が起こり、さらに15分を過ぎると脳死状態になります。

子供の手の届く範囲は「台の高さ+手の届く範囲」
1歳児：約90cm
2歳児：約110cm
3歳児：約120cm



※参考：[「えっ？そんな小さいもので？」子供の窒息事故を防ぐ！ | 暮らしに役立つ情報 | 政府広報オンライン \(gov-online.go.jp\)](#)



インフルエンザ感染の利用について。
インフルエンザ発症後出席停止期間も利用ができます。（受診した医師と相談ください。）

☆養父市のHP

☆Facebook

☆Instagram

※利用申し込み方法は養父市のHPをご覧ください。

病児保育センターでは、安全にお子様をお預かりし看護師巡回のもと体調に応じた保育を行っています。気軽にお問い合わせください。

問い合わせ
病児保育センター
ほわほわ
☎079-666-8307